

2024年度 第3回ミライシコウ金沢のご案内（実施要項）

1. 主催・主管

主催 金沢大学

共催 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーション・ユニット
一般社団法人金沢大学教育 NewPlatform

後援 石川県教育委員会

主管 金沢大学附属高校

2. 会場 金沢大学 人間社会第1講義棟 (〒920-1192 石川県金沢市角間町)

3. 日時 令和7(2025)年3月15日(土) 9:20~15:10

8:45 ~ 9:20 受付

9:20 ~ 9:50 開会行事

10:00 ~ 11:40 各種プログラム午前の部(各分科会発表数:5)

11:50 ~ 12:50 昼食休憩(探究ランチョンミーティング:教員対象)

13:00 ~ 14:40 各種プログラム午後の部(各分科会発表数:5)

14:50 ~ 15:10 閉会行事

4. 実施内容

<プログラムA 高校生探究成果発表会>

① 分科会

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 人文科学(文化・芸能・歴史) | 2. 生活(家庭・衣食住・経済) |
| 3. 地域課題・観光 | 4. 教育 |
| 5. 国際(使用言語は英語のみ) | 6. 保健・多様性・共生 |
| 7. 環境・防災 | 8. 化学・生物 |
| 9. 物理・ものづくり | 10. 数学・情報 |

② 形式

- 各分科会10発表。
- 時間…15分(発表8分 質疑応答7分)
- 形式…ポスター(A0版)またはPowerPointによる発表

③ 探究奨励賞

- 分科会ごとに1~2本の探究奨励賞を選定します。(表彰状は後日郵送)

<プログラムB 高校生国際会議 Youth and Climate Action Conference>

① 開催の趣旨・目的

気候変動は、私たちの未来にとって最も重要な課題の一つであり、特に若者がその解決に向けて主導的な役割を果たすことが求められます。このイベントを通じて、参加者はグローバルな視点から環境問題を学び、同時に地域における実践的な解決策に焦点を当て、具体的なアクションに繋げる第一歩が生まれていくことを目指します。

② 内容

1. COP29 から学ぶ気候変動に関する国際的な議論についてのレクチャー
2. 学生のプレゼンテーション
3. 金沢での持続可能な都市自然プロジェクトから学ぶ、生物文化多様性と気候変動の関係についてワークショップ：自分たちのまちの都市自然について考えよう。

〈同時開催「第11回 金沢大学高大接続ラウンドテーブル」〉

主催 金沢大学高大接続コアセンター

プログラム 高校生の探究成果報告・グループディスカッション

〈探究ランチョンミーティング：引率教員対象 11:50～12:50〉

1. 目的

- ・「ミライシコウ金沢」に来場した教員を対象に、相互の交流と情報交換を行い、北陸地区の探究ネットワークを構築する。
- ・探究学習を評価する視点を共有し、今後の実践に役立てる。

2. 会場 人間社会第1講義棟 301室

3. ファシリテーター：金沢大学人間社会研究域学校教育系 准教授 本所 恵

4. 内容

『探究の評価を考える』

複数の評価者間で評価基準を共通理解する「モデレーション」を体験しましょう。

① 11:45 開場

① 11:50 「顔合わせ&開会」

- ・1テーブル3～4名 ・本日の趣旨説明

② 11:55 「各校の探究紹介」

- ・午前中の発表で、「印象深かった／良かった探究活動」はどれか？それはなぜか？
- ・自分の学校で「印象深かった／良かった探究活動」はどれか？それはなぜか？

③ 12:50 閉会

5. 参加校（順不同）

〈石川県内〉

金沢泉丘高校、金沢二水高校、金沢錦丘高校、金沢西高校、遊学館高校、星稜高校
野々市明倫高校、小松高校、大聖寺高校、鵬学園高校、輪島高校、金沢大学附属高校

〈石川県外〉

仙台二華高校（宮城県）、上田高校（長野県）、東京学芸大学附属高校（東京都）、東京学芸大学附属国際中等教育学校（東京都）、高岡高校（富山県）、高志高校（福井県）、羽水高校（福井県）、京都先端科学大学附属高校（京都府）、シンガポール National junior college

6. 参加にあたっての案内

① 注意事項

- 当日は、人間社会第1講義棟の2Fにて、8:45より受付をします。添付の地図をご覧ください。待機室や引率教員控室をご用意しています。貴重品の管理は各校でお願いします。
- ポスター発表はA0版でご持参ください。
- PowerPoint発表は、パソコンを準備します。当日データをお持ちいただき各分科会の担当者にお申し出ください。ご自身のパソコンで発表する場合の接続端子はHDMI、VGA接続となります。
- 当日は、各自で昼食をご用意ください。
- 発表データの撮影に関しては、発表者の許諾を得てください。また、個人が特定できるような、写真・動画の取扱いについては十分にご配慮いただき、SNS等への公開はご遠慮ください。

② 受付の案内

- 当日の受付では、各校代表者1名が、引率教員・探究成果発表会・国際会議の参加者を取りまとめて受付を行ってください。（当日の欠席があれば受付にお伝えください。また、あらかじめ見学者（生徒・保護者）の合計人数を把握して、受付にてお知らせください。）

③ 国際会議に参加する生徒の皆さんへ

- 国際会議に参加する生徒の皆さんには、事前に主催の「国連大学」から連絡がいきます。メールを見ておいてください。
- 事前に以下3点をご準備ください。
 - 住んでいる地域の環境政策を確認しておいてください。
 - 地域の環境問題を調べておいてください。
 - 環境問題に関連する英語の語彙を学んでおきましょう。

④ 第11回高大接続ラウンドテーブルに参加する生徒の皆さんへ

- 第11回高大接続ラウンドテーブルに参加する生徒の皆さんには、事前に「金沢大学 高大接続コアセンター」から連絡がいきます。メールを見ておいてください。

7. バスの利用について

● 金沢市外に住所がある学校

<行き>

(のりば) 金沢駅西広場団体バス乗降場

8:20 乗車開始 8:30 出発 9:00 金沢大学「金沢大学」バス停 着

<帰り>

(のりば) 金沢大学「金沢大学」バス停

15:20 乗車開始 15:30 出発 16:00 金沢駅西広場団体バス乗降場 着

(※) バスは時間通りに出発します。金沢駅内にいる本校スタッフの案内にしたがってご乗車いただき、乗り遅れのないようご注意ください。用意した座席数は、「金沢市外に住所がある学校の発表者・ラウンドテーブル参加者・国際会議参加者・引率教員の合計人数分」です。見学者・保護者の座席数を準備していませんので、ご注意ください。

● **金沢市内の学校**

今年度は参加者多数のため、バス座席数に余裕がございません。大変申し訳ございませんが金沢市内の学校から参加される皆さんは、以下のバスを参考に、各自公共交通機関等でお越しください（「金沢大学」バス停で下車後、徒歩約5分で人間社会第1講義棟に行くことができます）。

【往路】

「金沢駅」バス停／北陸鉄道バス

7:52 出発 北陸鉄道バス・93 金沢大学線

8:32 到着 「金沢大学」バス停／北陸鉄道バス

(1本後)

「金沢駅」バス停／北陸鉄道バス

8:32 出発 北陸鉄道バス・93 金沢大学線

9:12 到着 「金沢大学」バス停／北陸鉄道バス

【復路】

「金沢大学」バス停／北陸鉄道バス

15:25 出発 「金沢大学」バス停／北陸鉄道バス
93 金沢大学線

16:09 到着 「金沢駅」バス停

(1本後)

16:12 出発 「金沢大学」バス停／北陸鉄道バス
93 金沢大学線

16:56 到着 「金沢駅」バス停

8. 連絡先 金沢大学附属高等学校 〒921-8105 石川県金沢市平和町 1-1-15
受付担当 外山 康平 Email: kushs.staff1947@gmail.com TEL: 076-226-2154(代表)
(※ 当日連絡先: 上記のメールアドレスに連絡してください。)